

「新たな留学生支援施策に向けた調査分析業務」に対する質問と回答

質問	回答
業務仕様書の「3 業務内容」のうち (5)留学生支援施策に関する以下の提案 (6)新たな支援策を行う上での課題整理 について ・提案仕様書8(4)の記載から、企画書提出段階で提案や課題整理を提示する、という認識で間違いないか。 ・受託後の本調査(アンケートやヒアリング等)を経て、新たな提案・整理を反映し、最終的な案として再度提示する流れと考えてよいか。	企画書提出時点では、業務着手前ですので、どのような方針でどう作業を進め、どういった提案を作ろうとしているか等をご提案ください。 具体の施策や課題整理を提案時にお示しいただくことも可能です。その場合、当初提案を元に、受託後の調査等を踏まえて、補強や修正をして最終案とする流れで問題ありません。
業務仕様書の「3 業務内容」の(1)について ・調査票は「大学」、「留学仲介業者」、「不動産業者」、「札幌市内・市外の留学生」、「民間企業・関連団体等」の5種で分ける必要があるか。	ご提案にお任せしますが、各調査先における関心事や課題等は異なるものと想定していますので、調査票も異なってくるものと想定しています。
・調査対象先の連絡先は受託者が用意するとの理解で相違ないか。	お見込みのとおりです。
・「留学仲介業者」とは具体的にどのような団体を想定しているか。	外国人向けに日本の留学先の紹介や斡旋、事務手続きの代行等、留学を希望する学生の支援等を行っている事業者を想定しています。
・「大学」、「留学仲介業者」、「不動産業者」、「民間企業・関連団体等」に関して、札幌市内の対象に限るとの理解で相違ないか。	札幌市内に限るものではありません。

業務仕様書の「3 業務内容」の（2）について ・他の自治体の留学支援策の調査は、オープンソースでわかる範囲のデスクリサーチで差し支えないか。	ご提案にお任せします。
業務仕様書の「4 成果物」の（1）について ・中間報告の時期を2月末に後ろ倒しとしていただくことは可能か。	業務仕様書に記載のとおり実施してください。 必要性があつて時期を設定しています。
・中間報告の内容を「業務内容(1)」のアンケート結果のローデータのみとしていただくことは可能でしょうか。	業務仕様書に記載のとおり実施してください。 アンケートの回答を一覧表にただけのものは整理・分析された報告とは認められません。